

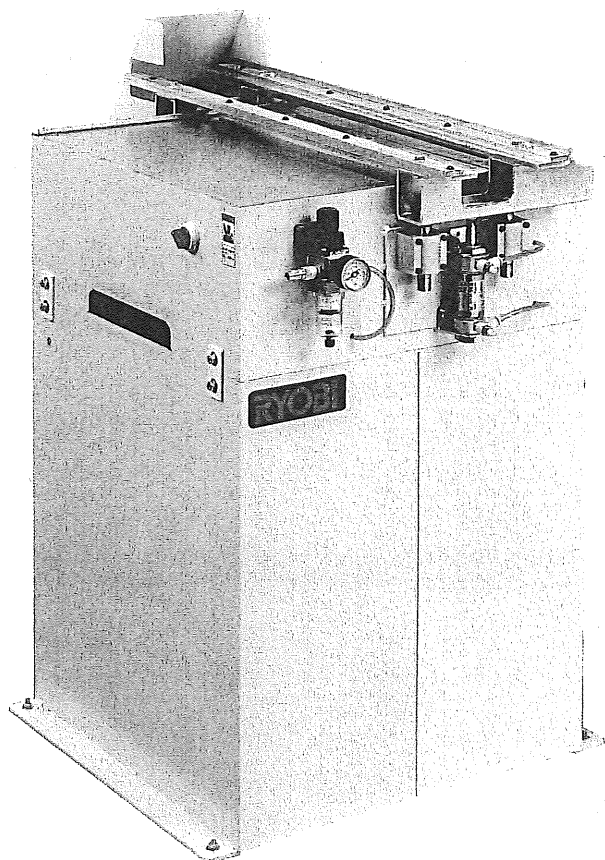
# RYOBI

## 定寸切断機

### TSW-146

#### 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。  
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



#### もくじ

- ・安全上のご注意…………… 1～4
- ・各部の名称…………… 5
- ・仕様・用途…………… 6
- ・操作方法…………… 6～9
- ・別販売品  
(頂点カット用スライドレール)…………… 10
- ・保守と点検…………… 11

※丸ノコ (W-146D)、トリマ (TRE-55)  
トリマ用ガイドレールは別販売品です

このたびは、リョービ定寸切断機をお買い上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠警告」、「⚠注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠警告」と「⚠注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠警告」・「⚠注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

#### ■安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

#### ⚠ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
  - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
  - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
  - ・作業場は十分に明るくしてください。
  - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
  - ・転倒事故を防止するため、機械周辺の床には物を置かないでください。
  - ・機械周辺の床は水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場所は、直ちに拭取ってください。
3. 電気工事は自分でおこなわないでください。
  - ・電源の誤配線による重傷事故を避けるために、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ずおこなってください。

4. 子供を近づけないでください。
  - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5. 無理に使用しないでください。
  - ・ 安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず機械の能力に合った速さで作業してください。
6. きちんとした服装で作業してください。
  - ・ たぶたぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
  - ・ 手袋は刃物の交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に使用しないでください。
  - ・ 屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
  - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
7. 保護めがねを使用してください。
  - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
8. コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
  - ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 機械は、注意深く手入れをしてください。
  - ・ 安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態に保ってください。
  - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ コードは定期的に点検し、破損している場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、破損している場合には交換してください。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
  - ・ 機械の可動部分との接触による重傷事故を避けるために、部品交換の際には電源プラグを外し、かつ元スイッチを「切り」の状態にしてください。

(注) 元スイッチとは建物に取付けてある電源スイッチのことで、起動スイッチのことではありません。
11. 次の場合は、機械のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
  - ・ 使用しない、または保守、点検、修理をする場合。
  - ・ 刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
  - ・ 清掃する場合

- ・機械の故障、異常に対処する場合。
  - ・その他危険が予想される場合。
- 1 2. 調節キーやレンチ等は必ず取外してください。
    - ・電源を入れる前に、調節キーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
  - 1 3. 不意な始動は避けてください。
    - ・元スイッチを「入り」にする前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
  - 1 4. 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。
    - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
    - ・疲れている場合は、使用しないでください。
  - 1 5. 損傷した部品がないか点検してください。
    - ・使用前に、保護カバーや回転軸などに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
    - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の損傷、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所にも異常がないか確認してください。
    - ・損傷した保護カバーや回転軸などの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
    - ・スイッチで始動および停止操作のできない機械は、使用しないでください。
  - 1 6. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
    - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
  - 1 7. 機械の修理は、専門店で依頼してください。
    - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
    - ・修理は、必ずお買上げの販売店にお申し付けください。  
修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

#### 騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

●定寸切断機ご使用に際して

先に機械としての共通の注意事項を述べましたが、定寸切断機をご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。また、ご使用の丸ノコ・トリマの取扱説明書を良くお読みください。

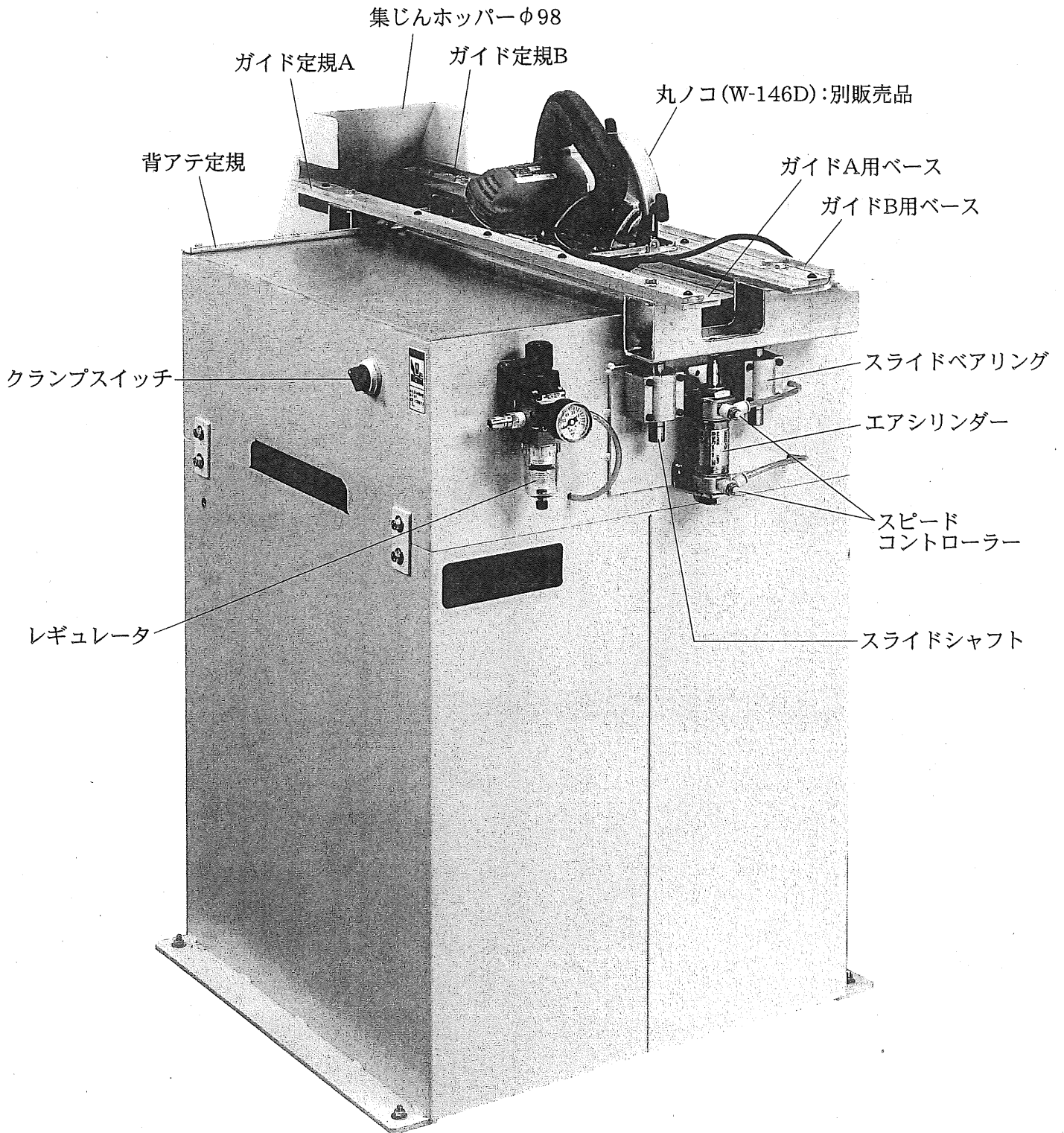
△ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。
  - また、低い電圧で使用しますと、力不足になります。
2. 運転中はノコ刃および可動部には絶対に手を触れないでください。
  - ・けがの原因になります。
3. 使用後および停電の際にはさし込みプラグを抜いてください。
  - ・不意な始動によるけがの原因になります
4. 切断する材料は確実に保持してください。
  - ・材料の保持が確実でないと、ビビリ等による反発やノコ刃破損が起りやすけがの原因になります。
5. ノコ刃は外径145mm、内径20mmのノコ刃を使用してください。
  - ・指定以外の径のノコ刃を使用しますと、けがの原因になります。
6. 運転中、機械の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って運転を中止してお買上げの販売店に点検、修理を依頼してください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
7. 本体の設置は確実にしておこなってください。
  - ・確実に設置していないと本体が動き、けがの原因になります。

△ 注 意

1. 電源に接続する前にノコ刃が取扱説明書に従って正しく、しっかりと取付けられているか確認してください。
  - ・しっかりと取付けられていないと外れたりし、けがの原因になります。
2. ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
  - ・ノコ刃が破損し、けがの原因になります。
3. 作業前にノコ刃を空転させ、機体の振動や、ノコ刃の面振れなどの異常がないことを確認してください。
  - ・異常があるとけがの原因になります。
4. 材料の切断線上に、手や体の部分、その他異物を置かないでください。
  - ・手を切ったり、異物の飛散などけがの原因になります。

■ 各部の名称



■仕様：丸ノコW-146D搭載の場合

電 源	単相・交流100V・50/60Hz
電 流	8A
消 費 電 力	760W
回 転 数	4, 300min <sup>-1</sup>
使 用 ノ コ 刃 (別販売品)	オールダイヤモンドソー (外径φ145×内径φ20mm)
コ ー ド 長 さ	5m

■仕様：TSW-146本体

最 大 切 断 厚 さ	25mm
最 大 切 断 長 さ	480mm
切 断 幅 調 整 範 囲	0~140mm
集 じ ん 口 径	φ30mm×1・φ100mm×1
機 体 寸 法	幅510×奥行500×高さ870(定盤高さ750mm)
質 量	30Kg

■別販売品

- ・ オールダイヤモンドソー  
(外径φ145×内径φ20×刃厚1.8mm×12P)
- ・ 丸ノコ W-146D本体
- ・ トリマー付スライドレール (TRE-55)
- ・ トリマTRE-55
- ・ ノズルキット (W-146D用)

■用途

外壁材 (サイディング) の定寸切断  
……出隅加工機へのセッティング用

■操作方法

●丸ノコの取付方法

お手持ちの集塵丸ノコをガイド定規A・Bのベースにのせていただき、ガイド定規A側面を集塵丸ノコベースの幅にあわせて、スムーズに動くところで、固定してください。(丸ノコベース幅120~130mmのものであれば、お手持ちのものが、ご使用になれます。)

その際、ガイド定規B、ガイドB用ベースは、絶対に動かさないでください。芯が狂ってしまい精度に支障をきたします。調整は、必ずガイドA用ベースで行ってください。

■操作方法：丸ノコW-146D搭載で説明

● スイッチ

⚠ 警 告

・使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

・W-146D本機は、スイッチを切るとノコ刃の回転が停止するブレーキ付となっております。

・スイッチ操作はトリガを引くと入り、離すと切れます。また、トリガを引いた状態で握り部側面のストッパボタンを押すと、トリガから手を離してもスイッチは入ったままになります。

この場合、再度トリガを引くとストッパボタンは解除されます。

丸ノコ本体は、W-146Dの取扱説明書が同封されております。必ず最後までお読みいただき、正しく安全にご使用くださるようお願い致します。

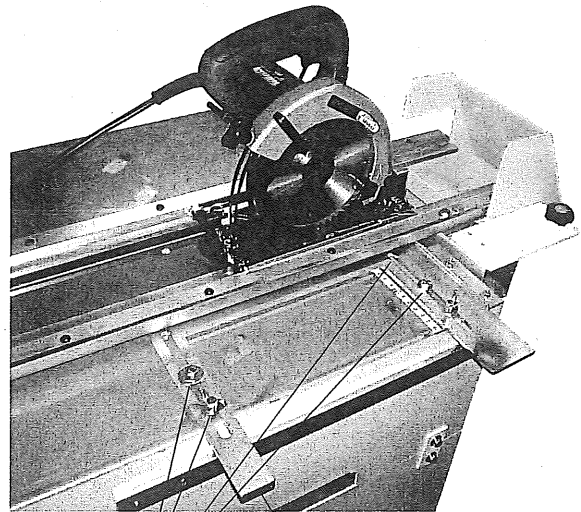
● 切断幅の調節

- ・出隅加工機にセットできる幅サイズに合わせ、サイディングボードの切断幅を調節します。
- ・定規のボルト4個をゆるめた後、定規を前後させます。ガイド面の目盛りで定規位置を確認・調節します。

<調整範囲>

サイディング幅 0~140mm

- ・調整後、定規のボルト4個を均等に締付け、定規を固定します。



ボルト

定規

● 材料固定

- ・クランプスイッチをまわしガイド定規A、Bをおろしてください。



### ● 集じんホースの取付け

注) ・サイディング材の切断粉じんから作業場や、粉じんによる機械故障を避けるためにも、集じんは必ず行ってください。

・本機には、集じん用の集じん口が1箇所設けてあります。

集じん口外径： $\phi 98\text{mm} \times 1$

・丸ノコ本体は、別販売品のノズルキットを必ずご購入ください。

集じん口外径： $\phi 30\text{mm} \times 1$

・別販売の集塵装置から伸ばした集じん用ホースを集じん口に接続してください。

・作業中に集じん用ホースが抜けないう、市販のホースバンドなどを使用して確実にホースを固定してください。

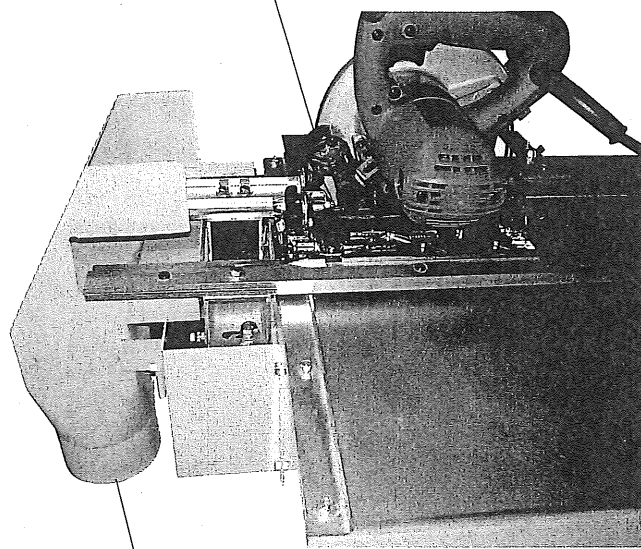
・集じん設備との接続

作業環境の向上と周囲への切削屑の飛散等を防止するために、集じん工事を確実に施工してください。

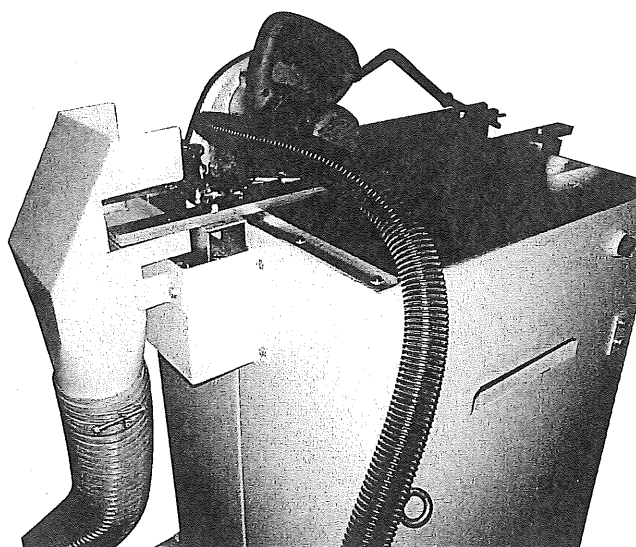
集じん設備と機械側の集じん口の接続は、出来るだけ機械の側まで金属ダクトにて配管して、ダクトホースでの配管距離を短くしてください。

切削する材料の材質・切削屑の量・集じん口の径・数量等を考慮の上、集じん設備の能力を選定してください。

ノズルキット  $\phi 30$



集じんホッパー  $\phi 98$



## ● 切断の要領

### ⚠ 警告

- ・作業時は、保護めがねを使用してください。  
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。  
(保護めがね、防じんマスクは市販品をご利用ください。)
- ・丸ノコ部カバー・セフティカバーは絶対に取外して使用しないでください。  
ノコ刃が露出しますと、けがの原因になります。

### ⚠ 警告

- ・使用中は、ノコ刃や回転部、切粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。  
けがの原因になります。

### ⚠ 注意

- ・ノコ刃にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。  
ノコが破損し、けがの原因になります。
- ・使用中は、軍手などの巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。回転部に巻込まれ、けがの原因になります。

- ・切断幅の調節をした後、スイッチをまわしガイド定規を持ち上げます。

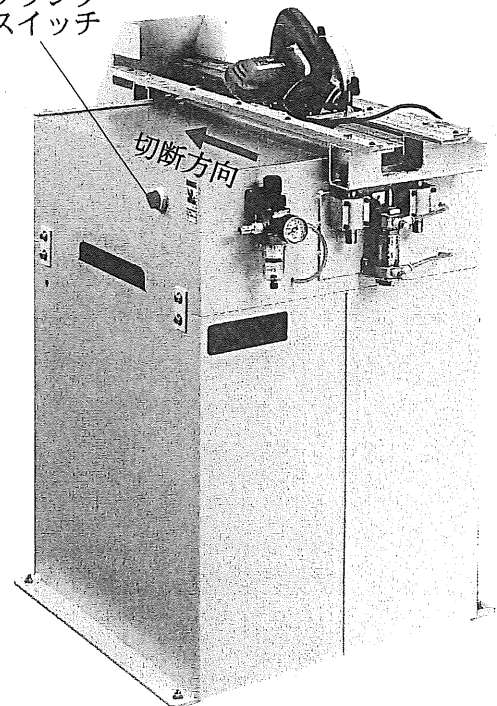
つぎに、サイディングボードをテーブル上に乗せ、ガイドに沿わせ、定規に当たるまで入れてください。スライド定規にてサイディングボードを押さえ、固定してください。

- ・丸ノコ部を一番手前に引いた状態（ノコ刃が切断材料に触れない状態）でスイッチを入れます。
- ・刃口板を切断しすぎないように、刃の出の調整を必ず行って下さい。
- ・ノコ刃の回転が上がり、一定の回転になりましたら、丸ノコ部を下方方向に軽く押え（ガイドレールに丸ノコ部の定盤を密着させ）、静かに前方へ押し進め切断を行います。
- ・切断ができましたらスイッチを切り、クランプスイッチをまわし、ガイド定規を持ち上げます。
- ・手前へ丸ノコ部を戻してください。

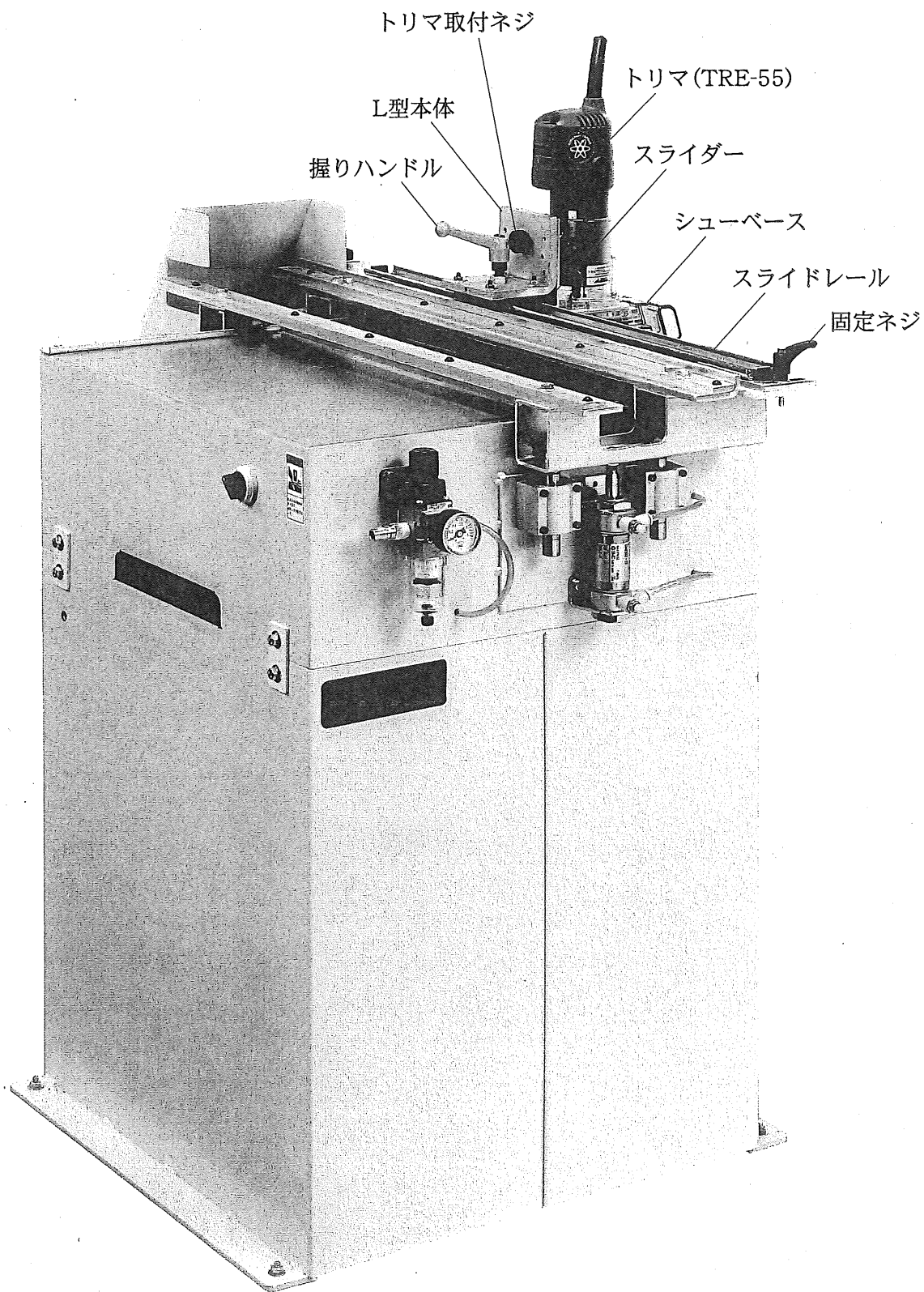
(作業のコツ)

- ・切断をスムーズに行ったり、刃持ちを良くするためには、切断時に丸ノコ部の送りを一定の早さに保つことが大切です。

クランプ  
スイッチ



《別販売品》頂点カット用スライドレール



## ■保守と点検

### ⚠ 警 告

- ・保守、点検、部品交換等のお手入れの前に必ずプラグを電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

#### ●刃物について

- ・切れ味が悪くなったノコ刃をそのままご使用になると、モータに無理をかける事になり、効率も落ちます。また、そのままご使用になるとモータ焼けの原因になります。早めに研磨するか新品と交換してください。

#### ●各部取付ネジの点検

- ・ネジなどの緩みがないか確認してください。もし緩みがある場合は締直してください。

#### ●使用後の手入れ

- ・油污れ、ノコ屑などを拭取り、使いやすい状態にしておいてください。エアダスター、乾いた布などで本体を清掃してください。特に丸ノコ部モータ周辺は念入りに粉じん等を取り除いてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また水洗いは絶対しないでください。
- ・作業後は常に清掃して各ガイドバー部、ネジ部等に注油してください。

#### ●修理について

- ・本機が、もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店もしくは、リョービ販売営業所にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。